

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成27年9月9日

【事業所概要(事業所記入)】

| | |
|---------|---|
| 事業所番号 | 4670104076 |
| 法人名 | 有限会社 パッション |
| 事業所名 | グループホーム パッション |
| 所在地 | 鹿児島県鹿児島市和田1丁目16番1号 (電話) 099-269-1171 |
| 自己評価作成日 | 平成27年8月10日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

地域・町内会に加入し、町内行事には積極的に参加させて頂いています。商店・銀行・病院・コンビニなどが近距離にあるので、気軽に入居者とともに外出が可能です。

認知度・身体機能低下の利用者が多いので、防災対策には特に配慮し、近所のかわはら脳神経外科とは共同で消防訓練に参加し、避難所も互いの施設を使用出来るように決めています。

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

| | |
|-------------|---|
| 基本情報リンク先URL | http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46 |
|-------------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | |
|-------|-----------------------------|
| 評価機関名 | NPO法人自立支援センターかごしま福祉サービス評価機構 |
| 所在地 | 鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号 |
| 訪問調査日 | 平成27年8月28日 |

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・当事業所は周囲には小学校や医療機関・スーパーマーケット・銀行・バス停留所等があり、散歩や買い物の際には挨拶や会話を交わし、ふれあいながら生活できる環境にある。
- ・町内会に加入し、回覧板等で情報を得、運動会や文化祭など地域行事に家族も一緒に参加し、地域の人々と交流している。
- ・災害対策として定期的に避難訓練を実施し、安全対策の設備も整っている。隣接する医療機関と共同で訓練を行い、災害時の相互協力関係が構築されている。
- ・利用者個々人の習慣や楽しみを把握し、ハーモニカ演奏やぬり絵など、個々の力量を活かしながら、その人らしい生活ができるように工夫すると共に、応療マッサージなどを活用し機能維持を支援している。
- ・職員は勤務年数が長く離職者も少ない。職員間のコミュニケーションも図られ、管理者は職員の意見や提案を運営に積極的に反映させている。

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|--------------------|------|--|--|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| I. 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1 | 1 | <p>○理念の共有と実践</p> <p>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている</p> | <p>地域の中で生活させて頂いている事を自覚し、行事に参加している</p> | <p>理念は地域密着型サービスの意義を踏まえ、事業所内のホール等の目につきやすいところに掲示し、パンフレットにも明示している。朝礼やミーティングで理念の確認と共有に努めている。</p> | |
| 2 | 2 | <p>○事業所と地域とのつきあい</p> <p>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している</p> | <p>町内会に加入し、行事に参加しながら交流を図っている</p> | <p>地域の行事に積極的に参加し、福祉フェスティバルに出店をしたり、地域の一員として交流が行われている。事業所行事へ近隣住民を招待をしている。ボランティアを受け入れたり、住民からの相談を受けアドバイスをしたり、近隣商店での買い物や散歩時に挨拶を交わしたりして、地域との交流を深めている。</p> | |
| 3 | | <p>○事業所の力を生かした地域貢献</p> <p>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。</p> | <p>老人会などに呼びかけ、グループホームについての説明や相談などに対応している</p> | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|---|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 4 | 3 | <p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p> | <p>2ヶ月毎に開催し、ホーム内の状況・問題点など問題提出をし、民生委員・地域包括支援センター職員・家族・ボランティア等の方々の意見や指導を頂いている</p> | <p>会議は定期的に行っている。事業所の状況や外部評価の報告を行い、地域貢献について出席者からの意見や情報・指導を得る等、サービス向上に活かせるよう話し合っている。</p> | |
| 5 | 4 | <p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる。</p> | <p>地域包括支援センター担当者へ案内状を送付し、参加して頂き意見やアドバイスを頂いている</p> | <p>市担当者とは、利用者の相談や介護サービスについて、情報を交換してアドバイスを貰っている。地域包括支援センター職員とは運営推進会議を通して利用者の暮らしぶりやケアの様子を伝え、協力関係ができています。市主催の研修会にも積極的に参加している。</p> | |
| 6 | 5 | <p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p> | <p>身体拘束廃止委員会を設置している。毎月開催し、協議・研修を行っている。内部研修でも拘束廃止について勉強会を開催し、自己啓発・理解を深めている</p> | <p>マニュアルを基本に毎月勉強会を実施し、身体拘束をしないケアを実践している。身体拘束廃止委員会が中心になり、言葉による拘束についても日々確認し配慮している。昼間は玄関の施錠はせずに職員間の連携で安全な暮らしを支援している。</p> | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|--|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 7 | | ○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている | 身体拘束廃止委員会を中心に、アンケートや内部研修を行っている。虐待について理解を深め、防止に努めている。外部研修にて学び、広報・伝達している | | |
| 8 | | ○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。 | 成年後見人制度については、管理者より研修などして頂き、学んでいる | | |
| 9 | | ○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。 | ご本人・ご家族との面会を行い、契約時に要望などを含め協議を行い、契約を結んでいる。退居時は関係者との協議の下納得して頂いている。 | | |
| 10 | 6 | ○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。 | 玄関に意見箱を設置し、いつでも投函できるようにしている。運営推進会議等時に報告を行い、協議し今後の運営に反映させている | 利用者からは日々の関わりの中で思いを聞いている。家族からは面会や電話・家族会・運営推進会議などで声かけを行い気軽に意見や要望を出してもらえるようにしている。ホーム便りを毎月送付している。出された意見や要望等は職員で話し合い運営やケアに反映させている。玄関に意見箱を設置し自由に書いてもらうようにしている。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|--|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 11 | 7 | <p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p> | <p>毎月ミーティングを実施または随時職員間との意見交換・要望等を聞く場を設けている</p> | <p>管理者は、日頃から職員とのコミュニケーションを図り、フロアミーティングや全体会議等で職員の意見や提案を聞く機会を設け、その反映を図るよう心がけている。相談事は個別に聞き適切にアドバイスをしている。車椅子の背持たせの工夫、各人に合った椅子の選択、集音器の収納袋等、気づきやアイデアを運営に反映させている。</p> | |
| 12 | | <p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p> | <p>勤務希望・休暇希望の配慮を行い、出来るだけ添えるように努めている。働きやすい環境や意見交換し易い仲間づくりにも努めている。</p> | | |
| 13 | | <p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p> | <p>2ヶ月毎の内部研修開催。外部研修等は、積極的に参加し研修内容の報告会を行い、スキルアップ出来るように努めている。</p> | | |
| 14 | | <p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p> | <p>母体主催の勉強会に参加し、他事業所の方々との情報交換を行い、サービスの質の向上に努めている。</p> | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|----------------------------|------|---|---|------|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 15 | | ○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | サービス利用開始前には、ご本人の生活歴等の必要な情報を収集し、入居開始後にスムーズに安心して生活できるように努めている。良い関係を築くため、担当スタッフを就けている。 | | |
| 16 | | ○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている | ご家族の要望に添えるように優先順位等を選択し、ご家族を引き込んだ対応方法を行っている | | |
| 17 | | ○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 重要性等をスタッフ及びご家族を交えた話で見極め、ご家族・関係機関も含め、早急な対応が出来るように努めている | | |
| 18 | | ○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | ADL等の状況把握に努め、支え合う・支え合える環境作りに努めている | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|--|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 19 | | <p>○本人と共に支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p> | <p>行事・会合へ積極的に参加している。必要に応じて個別に協力を依頼し対応して頂いている</p> | | |
| 20 | 8 | <p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p> | <p>不都合がない限り、自由に面会して頂いている。電話も随時取り次いでいる</p> | <p>親戚や馴染みの友人・知人の訪問があり、何時でも面会できるようにして、来訪者との関係が途切れないように配慮している。電話等は丁寧に対応している。家族の協力を得て馴染みの理・美容院の利用や外食、墓参、自宅訪問、買い物等の支援をしている。</p> | |
| 21 | | <p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている</p> | <p>食事・お茶時は食堂へ来ていただき、皆さんと一緒に摂って頂いている。定期的にレクリエーション・歩行訓練等を行っている</p> | | |
| 22 | | <p>○関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている</p> | <p>退居後の相談・その後対応は積極的に行っている。入院後・退居後の状態把握にも努めている</p> | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------------------------------------|------|--|---|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 23 | 9 | ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。 | 本人の話を傾聴し、少しずつでも本人の希望に添えるように、家族へ報告しスタッフ間でも話し合いを行っている。 | 入居時に本人や家族から思いを聞き、日々のかかわりの中で行動や会話などから真意を推し測り、記録に残し全職員で共有している。意思疎通が困難な場合は家族や関係者から情報を得るなどして、本人本位に検討している。 | |
| 24 | | ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | 本人より話を聞いたり、ご家族から情報を集め、これまでの暮らしに近づけるように努めている。 | | |
| 25 | | ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている | 日常の様子観察を行い、スタッフ間でも情報交換し、記録等にも残し申し送りでもスタッフ全員が把握できるようにしている。 | | |
| 26 | 10 | ○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | 家族へも日常の様子を報告し、毎月のミーティングで家族の意見等も取り入れた介護計画を作成している。 | 利用者や家族の意見・要望を記録して介護計画を作成している。毎月スタッフミーティングを行いモニタリングを実施している。6ヶ月毎に家族も含めカンファレンスを行い、現状に合わせて介護計画を作成をしている。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|---|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 27 | | ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | 日常の様子を記録し、またスタッフ間でも情報交換を行いながら、その状況に合った介護ができるように努めている。 | | |
| 28 | | ○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | その時々状況に合ったサービスが出来るように、スタッフ間で意見や情報を共有している。 | | |
| 29 | | ○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | 地域の行事にもスタッフと一緒に参加させて頂き、地域の方々とも交流を図っている。 | | |
| 30 | 11 | ○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | かかりつけ医に定期的に受診しており、受診の際にはADL・状態報告も行っている。 | 本人や家族の希望するかかりつけ医の受診を支援している。通院は家族の協力を得ながら支援している。2週間ごとに訪問診療や週1回の歯科往診・応療マッサージ・緊急時の対応などには連携を取りながら適切な医療が受けられるよう支援している。入居前からのかかりつけ医の通院、訪問診療を受けられるようにし、複数の医療機関と関係を密に結んでいる。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|--|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 31 | | <p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとれた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p> | <p>日常の健康管理・状況の変化について、情報共有を行っている。</p> | | |
| 32 | | <p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p> | <p>入居時は、スタッフがお見舞いに行き、状態を把握し病院関係者と相談しながら、早期退院に努めている。</p> | | |
| 33 | 12 | <p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p> | <p>定期的に本人と家族との話し合いを行い、家族の意向を聞きながら本人の気持ちに沿った支援を行っている。</p> | <p>入居時に重度化や終末期に伴う対応の指針を説明し同意書を貰っている。状況変化に伴い本人や家族の意向を聞きながら、話し合いを重ね、全職員で方針を共有して医療機関と連携をはかり安心して最後が迎えられよう支援している。看取りの事例がある。</p> | |
| 34 | | <p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p> | <p>「緊急時対応マニュアル」を作成し、定期的に訓練し対応できるように備えている。</p> | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|---|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 35 | 13 | <p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p> | <p>年2回消防局立ち合いの下、訓練を実施している。その際、民生委員・家族・近隣機関等の参加をお願いしている。</p> | <p>年2回消防署の指導のもと、昼夜間想定で、防火管理者を中心に避難や救出の訓練・地震を想定して実施している。スプリンクラーや緊急通報装置も設置され、防災頭巾の準備もある。隣接する企業や医療機関・家族・地域住民との協力体制もできている。施設点検も定期的に行い、災害時の食糧等の備蓄もある。ホールにはハザードマップも貼付して非常災害に備えている。</p> | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | | 外部評価 | |
|----------------------------------|------|---|---|---|-------------------|--|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 | |
| IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | | |
| 36 | 14 | <p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p> | <p>居室へ入る際には、必ずノックや声かけを行っている。声かけの際には表情等を観察し、気分等を損ねないようにしている。</p> | <p>ミーティングや時機を得た勉強会で研修を行っている。利用者への言葉かけや対応に留意し、利用者の誇りやプライバシーを尊重し、入室の際のノックや言葉遣い・声かけは尊敬の気持ちを失わないようにしている。トイレ誘導等はさり気ないケアを行っている。</p> | | |
| 37 | | <p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p> | <p>行事等の参加は、本人の意向を聞き、無理強いをしないよう心がけている。</p> | | | |
| 38 | | <p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p> | <p>一人ひとりのペースに配慮しながら、その人らしい生活を過ごして頂いている。</p> | | | |
| 39 | | <p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p> | <p>朝の整髪の介助や定期的に出張散髪を依頼している。</p> | | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|--|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 40 | 15 | ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | 出来る範囲で盛り付けや片付けをして頂いている。 | 旬の食材を取り入れ、利用者の嗜好に配慮した献立や食事形態を工夫している。利用者の力量に応じて準備や後片づけを職員と一緒に行ったりしている。行事食や手作り餃子・そば打ちなど、利用者と職員と一緒に楽しめるような工夫をしている。 | |
| 41 | | ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | 栄養バランスを考えた食事を提供しよう心がけている。摂取量が確保できない際には、捕食にて対応している。 | | |
| 42 | | ○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | 食後は義歯洗浄を実施している。必要に応じて、訪問歯科を依頼している。 | | |
| 43 | 16 | ○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている | 排泄パターン表を活用し、失禁のないように声かけ・誘導を行っている。 | 日中は時間を見計らって、排泄パターンや習慣を把握し、自尊心に配慮しながらトイレでの排泄を行っている。食生活や運動などを工夫し、自然排便と排泄の自立を支援している。紙パンツやパットを活用しながら布パンツへ移行する等、本人に合わせて自立に向けた支援をしている。清拭やシャワー浴で清潔保持に配慮している。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|--|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 44 | | ○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる | 食事に食物繊維を取り入れている。必要に応じて、乳製品や主治医に相談し、便秘薬を使用している。 | | |
| 17 | | ○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している | 入浴時はバイタルチェックを行い、週3回実施している。体調等を考慮しながら、入浴日の変更または清拭等を行っている。 | 入浴は基本的に週3回であるが、体調や希望に添った入浴ができるように対応している。利用者の気持ちをゆったりとさせ、楽しい時間となるよう温度や入浴時間など個々に応じた支援をしている。入浴をためらう利用者には声かけや順番を変えるなど柔軟に対応し、入浴を楽しめるよう工夫している。 | |
| 46 | | ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | ご本人の希望や体調に合わせて、日中休息して頂き夜は安心して休んで頂けるよう室温調整や声かけを行っている。 | | |
| 47 | | ○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | 使用している服薬に対しては理解し、内服変更時は申し送り、様子観察を行い主治医に報告している。 | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|---|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 48 | | ○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | 個々に出来るお手伝いをして頂いたり、興味のある方は色塗りや貼り絵などして楽しんで頂いている。 | | |
| 49 | 18 | ○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。 | 年間行事等で外出の機会を設けたり、家族の協力を得て外出・外泊などして頂けるよう支援している。 | 利用者の体調や天気に配慮し、希望に応じて近隣の散歩や買い物・自宅近辺に出かけたりしている。年間計画を立てて花見などに出かけている。家族の協力で外食や外泊・墓参等に出かけている。町内会行事に参加して、そうめん流しやバラ園見学等、戸外に出かける機会を多く持てるよう支援している。 | |
| 50 | | ○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | ご家族の理解の下、ご本人が所持されている方もおられる。預り金に対しては、その都度出納管理を行っている。 | | |
| 51 | | ○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している | ご本人の希望があれば、電話使用も可能である。かかってきた際には取り次ぎを行っている。 | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|---|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 52 | 19 | <p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>季節感を感じて頂ける様に、掲示物を張り替えている。玄関には季節の花を活けている。トイレ等の場所が分かり易いように床にテープで矢印をしてあり、目の高さに表示してある。</p> | <p>共用空間は換気や採光に配慮し清潔である。トイレもわかり易くテープ案内がしてある。ホール・廊下は職員や利用者が手作りした飾りや家族の作品があり、季節を感じさせる花が飾られている。ソファが多く、畳の間もあり、ゆっくりと過ごせる環境作りに取り組んでいる。</p> | |
| 53 | | <p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p> | <p>共有スペースにはソファを設置し、くつろげるようになっている。椅子を置いて、ご自分の席で雑誌等をみたり、談話されたり出来るようにしてある。</p> | / | / |
| 54 | 20 | <p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>使い慣れた家具・道具を持ち込んで頂き、ご本人が居心地の良い・安心して生活できる空間づくりに努めている。</p> | <p>居室はベッドやタンス・洗面台が備え付けである。テレビやタンス・ソファ・仏壇・位牌・時計・家族写真・本人の作品・表彰状・机など、使い慣れた物や家族の思いが伝わるものが持ち込まれている。新聞を読んだりメモを取ったりもしている。畳で就寝したり、いつでも好みの整容ができるよう、衣服や帽子がハンガーにつるされており、利用者が居心地よく過ごせるよう配慮されている。</p> | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|---|------|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 55 | | <p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p> | <p>手すりやバリアフリーを採用し、個々に合った安全な環境を提供している。</p> | | |

V アウトカム項目

| | | | |
|----|---|---|---------------|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25) | | 1 ほぼ全ての利用者の |
| | | ○ | 2 利用者の2/3くらいの |
| | | | 3 利用者の1/3くらいの |
| | | | 4 ほとんど掴んでいない |
| 57 | 利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38) | ○ | 1 毎日ある |
| | | | 2 数日に1回程度ある |
| | | | 3 たまにある |
| | | | 4 ほとんどない |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38) | ○ | 1 ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4 ほとんどいない |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37) | | 1 ほぼ全ての利用者が |
| | | ○ | 2 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4 ほとんどいない |

| | | | |
|----|--|---|---------------|
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49) | | 1 ほぼ全ての利用者が |
| | | ○ | 2 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4 ほとんどいない |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31) | ○ | 1 ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4 ほとんどいない |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28) | ○ | 1 ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4 ほとんどいない |
| 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19) | | 1 ほぼ全ての家族と |
| | | ○ | 2 家族の2/3くらいと |
| | | | 3 家族の1/3くらいと |
| | | | 4 ほとんどできていない |

| | | | |
|----|--|---|---------------|
| 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19) | ○ | 1 ほぼ毎日のように |
| | | | 2 数日に1回程度ある |
| | | | 3 たまに |
| | | | 4 ほとんどない |
| 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4) | | 1 大いに増えている |
| | | ○ | 2 少しずつ増えている |
| | | | 3 あまり増えていない |
| | | | 4 全くいない |
| 66 | 職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12) | ○ | 1 ほぼ全ての職員が |
| | | | 2 職員の2/3くらいが |
| | | | 3 職員の1/3くらいが |
| | | | 4 ほとんどいない |
| 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。 | | 1 ほぼ全ての利用者が |
| | | ○ | 2 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4 ほとんどいない |
| 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。 | ○ | 1 ほぼ全ての家族等が |
| | | | 2 家族等の2/3くらいが |
| | | | 3 家族等の1/3くらいが |
| | | | 4 ほとんどいない |